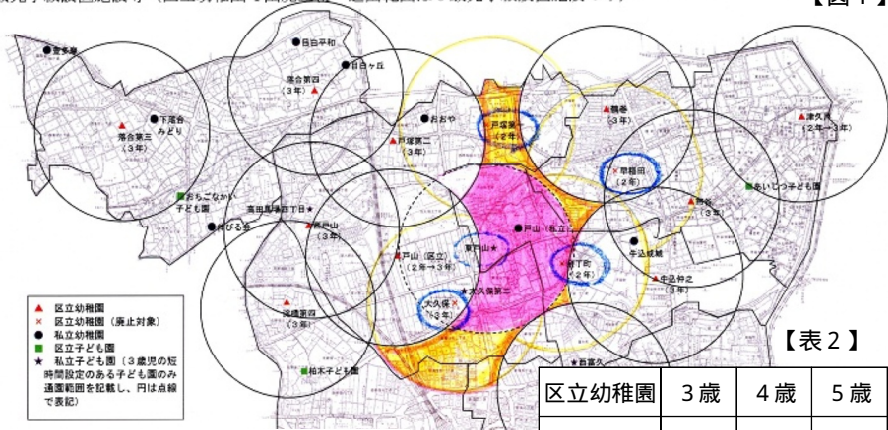


「区立幼稚園のあり方の見直し」方針(案)、資料2より (オレンジ・ピンク色等は近隣)

3歳児学級設置施設等(区立幼稚園4園廃止後 通園範囲は3歳児学級設置施設のみ)

【図1】



半径750mの円は区立幼稚園。点線の円は3歳児の短中時間のある私立東戸山子ども園(予)

【表1】 2012.4.1現在の園児数

区立幼稚園	3歳	4歳	5歳
戸塚第1		16	12
早稲田		20	16
余丁町		18	16
大久保	17	16	21
東戸山	17	12	17
計	34	82	82

現在の人数でも今区立幼稚園にいる子が区の計画で収まる余裕があるのでしょうか?

ここ数年増えている子どもの数

2012年5月1日 新宿区学齢別人口推計【表4】

年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳
学齢別人口	2077	1983	1875	1748	1674	1622	1484	1505	1454	1473	1540	1507

- 子どもも高齢者も障がい者も輝く新宿に -

日本共産党新宿区議会議員

近藤なつ子

こんにちは 近藤なつ子 です

NO.133 2012.11.1 発行：日本共産党新宿区議団

区議団控室： 5273-3551、Fax3200-1474

近藤： 090-4849-3227、Fax3200-5163

e-mail : natsuko_kon86@muf.biglobe.ne.jp

ホームページは「近藤なつ子」と検索してください。

印刷掲示責任者 戸山1-16-16-310 近藤奈津子



区立幼稚園は必要！ 存続させよう！
- 11月6～8日は申込みです -



区議会で大争点に！ 10月4日の方針決定は見送り

8月3日の区教育委員会で方針案として決定した区立幼稚園4園の廃止計画は、第3回定例会で大争点となりました。

9月の新学期開始とほぼ同時に保護者と地域への「説明会」が開催され、どこでも区の示す考え方やスケジュールに疑問や怒りの声が噴出しました。

各園の保護者有志等により、区長や教育委員会、区議会にお手紙やメール、要望書や陳情が活発に寄せられ、9月20日からはじまった定例区議会では、多くの会派がこの問題を取り上げました。

区民からの要望書等の署名数は、全部で1万2千筆を超える規模で、区議会・文教委員会では傍聴者

が見守るなか、区立幼稚園のあり方について「保護者、区民の声を聞き拙速に進めないで」の傘下・戸塚第1・大久保の陳情については、全会派で採択されました。早稲田の「白紙撤回等」の陳情は継続審査です。

10月4日の方針決定は見送られましたが、区長も区教育委員会もまだ、「再検討する」「白紙にする」とは言っていない。引き続き、地域から声を上げていきましょう！

「地域バランス」を基準にしていますが、図1の通り、区立東戸山幼稚園が私立子ども園化により来年度いっばいで廃止予定で

廃止対象にあげられたあるのではないのでしょうか。

4園がなくなると、区立幼稚園の空白地域が大きく生まれることとなります。また「将来需要を見て」と言っていますが、区は2年後と比較しています。この数年区内の出生数が増えている【表4参照】状況で、せめて4、5年先を見据える必要があると思います。

そして、1クラス、20人程度は必要」と言っていますが、この4園を廃止すれば残った園が定員30に限りなく近づきます。就学前学校保育を実施しているスウェーデンは1クラス20人の子どもに3人の有資格者を配置しているのは大違いです。

廃止ありきではなく、子どものために、3年保育や少人数化など先にやるべきことがあるのではないのでしょうか。

【表2】

区立幼稚園	3歳	4歳	5歳
戸塚第2	17	16	14
鶴巻	17	18	9
市谷	17	26	26
牛込仲之	17	22	19
戸山			15
空きは？	0	38	67

【表3】

子ども園	3歳	4歳	5歳
早稲田[予]	?	?	?
(私)大久保[予]		12	12
(私)東戸山[予]	17	20	20
9保育 子[予]		18~45	18~45

11月1日～9日の期間で実施！

募集戸数 世帯向 **1450戸**(区内、2人以上17戸)
 定期使用(若年ファミリー)**670戸**(区内 0戸) 定期使用(多子世帯)**30戸**(区内 0戸) 若年ファミリー向**25戸**(区内 0戸) *今回は区内の単身者向募集はありません
相談会 11/2(金) 2:00~3:00 榎町地域センター・小会議室
 11/6(火) 7:00~8:00 若松地域センター・第2集会室B

都営住宅公募

敬老会の景品・お菓子がなくなった...

10月17, 18日の両日4回にわたり文化センターで恒例の新宿区の敬老会が行われました。今年の77歳以上の対象者、約2万7千人に招待状が送られました。

敬老のお祝いとして、文化センターで楽しい催しが行われますが、高齢者のみなさんは区から頂く景品のお菓子をとても楽しみにしていました。昨年は、対象者の約4割、計10,700人がお菓子を受け取っていることからよく分かります。こんな人気のある施策はなかなかありません。

ところが、区は今年度「事務事業の見直し」として、この予算345万5千円をバツサリ削減したのです。結果、今年の参加者は合計で1523人。昨年の参加者が4715人でしたから、約3分の1というさびしい状況でした。

1年に1度区からご褒美をもらえるということが励みになっていたり、楽しみだったものです。区は敬老の心を失ってしまったのでしょうか。

来年は、また多くの方々が来場されるよう、景品を復活させましょう!!



今年、参加者に配られた品。新宿区のロゴ入れたオルなど...

高すぎる国保料払えず...、資格証3052世帯に

2012年9月末の新宿区の「資格証明書」発行世帯数は3052世帯、12カ月の短期証は3738世帯に発行され、大変なことになっています。

生活費に食い込むような「高すぎる国民健康保険料が払えない!」という声がドンドン多くなっています。新宿区では、窓口で医療費を10割支払う「資格証明書」の発行はこれまでかなり抑えてきました。

ところが、2010年10月から滞納額の基準を80万円超から40万円に引き下げ、200世帯を超えることがなかった「資格証明書」世帯が400~700弱までになり、差し押さえも行われてきました。しかし、それでも滞納世帯が減らないことを理由に、この10月から更に基準を変更したのです。

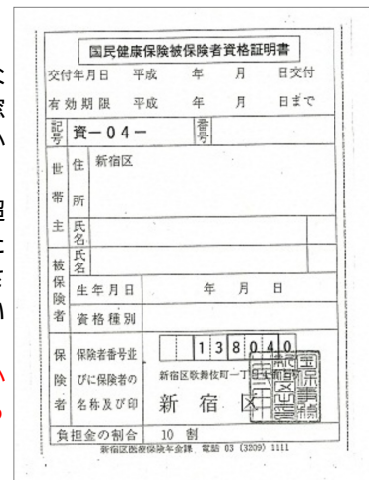
いくつかの条件に該当する世帯を除き、「金額の多寡にかかわらず1年以上滞納し、直近の6ヶ月間に1度も支払いがなかった世帯」に適用することにした結果、9月14日、新たに約2600世帯に「資格証明書」が発送されました。

区はその後、ビックリし相談に来た世帯に分割納付などの約束をしてもらい短期証などに戻す対応もしています。それでも、これまで発行されていた約500世帯と合わせ新宿区の「資格証明書」が9月末現在、3052世帯となりました。

10月以降も、毎日のように国保担当の所には電話や来庁による相談が来ています。

いま「経済的理由の治療中断」という事態が問題になっているように、3割の支払いでも厳しく病院には行くのを我慢している人が増えています。10割全額負担では更に深刻です。

収入に応じ、払える保険料に引き下げなければ、日本の誇るべき皆保険制度は崩壊します。国や東京都が削減した支出を元に戻すよう、区が区民の立場できめ細かな対策を実施するよう、引き続き力を合わせましょう。



新宿区役所・本庁舎 (S41年築)、耐震に問題あり

新宿区役所の本庁舎は、昨年の東日本大震災で、窓ガラスが100ヶ所損傷するなど震度5弱の揺れで結構な被害を受けました。建築物の新耐震移行する前の昭和55年に行った耐震診断では総合的にみて耐震性能があるとされてきましたが、改めて最新の技術による耐震診断を行った結果、「所要の耐震性に疑問あり」とされました。

10月24日、総務区民委員会で近藤区議は、最近庁舎の免震工事を行った品川区役所に視察に行ってきました。ゴムや鉛で揺れを吸収する「鉛プラグ入り積層ゴム支承方式」という種類の免震装置を見ました(写真参照)。また当面の応急対策として、弱い部分に「鉄骨ブレース」等で耐震補強を実施するため、11月15日に臨時議会を行い、補正予算を付ける予定です。



手前の柱が免震工事をしたもの。地下なので露出した状態

2012年区政アンケートの意見欄より

税や社会保険等を引くと月によっては生活保護より少なくなってしまう(50代、女性) 大変負担が重くなった(40代、男性) 国保(知らないうちに計算方法が変わっている)(60代) 負担の金額が多すぎて、急な大きい値上がりに驚く(65~70、女性)

区議団ニュース11月号もご参照ください!

1人で悩まず、ご相談してください

暮らし・法律相談

11月14日(水), 12月10日(月)

午後6時~の予定

お問合せは: 左記の連絡先まで

事前に必ずご予約ください。

その他いつでもお気軽にご相談ください

近藤なつ子 事務所の

